



ユーロドルの概要

ユーロドルの週足チャートを分析する。先週のユーロドルのボラティリティは非常に低い水準となり、コマ足となった。上昇と下降の方向感が掴みにくくなっている。主要な変動要因はドルであり、ドル高になれば下落、ドル安になれば上昇となる。ユーロ圏のファンダメンタルは材料不足の状況だ。

kokiandoがTradingView.comで6月05, 2023 09:38 UTC+9に公開



2023/06/05~2023/06/09の予測

上昇トレンドラインを割っており、調整の動きが続いている。52週移動平均線を上回っているため、下降トレンドに転換したとは、現在の段階では言い切れない。先行指標となりやすいオシレーター系指標を確認する。MACDでは、ヒストグラムの谷が形成されつつあり、MACD線がシグナル線を下回っている。また、RSIは下落基調を示す48で推移している。

ユーロドルの日足分析



日足チャートを分析する。日足のMACD、RSIともにダイバージェンスの発生が確認できる。一方、MACD線とシグナル線が接近しており、ヒストグラムの谷も徐々に上昇となっている。

週足と日足の方向感が一致せず、次の材料待ちである。ただ、買いを仕掛けるには早すぎるため、しばらくは様子を見るのがよいだろう。

週間予想レンジ	1.0617～1.0868ドル
主要抵抗線	1.080ドル
主要支持線	1.065ドル



海外FX大学

Foreign FX University

本レポートは、投資判断の参考となる情報提供を目的としております。投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資方針や投資時期等の最終判断および決定は、お客様自身の責任で行ってください。本レポートは、あくまでも予想であり、その結果を保証するものではありません。本情報を元にした結果のいかなる損害についても当社は一切の責任を負いかねます。